

平成 20 年度当初予算 施策別概要

224 農業を支える生産・経営 基盤の充実

(主担当部：農水商工部)

- 22401 次代を支える担い手の確保・育成 (農水商工部)
- 22402 農業経営体の自立と集落機能向上への支援 (農水商工部)
- 22403 生産・経営支援機能の充実 (農水商工部)
- 22404 農業生産基盤の整備 (農水商工部)

< 施策の目的 >

(対象) 農業を職業として選択する人が

(意図) 魅力を持って挑戦できる環境のもと、自立した経営体として活発に農業活動を行っている

< 施策の数値目標 >

施策目標項目(主指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H22 年度
農業経営体数(認定農業者数および特定農業団体等数)	目標値	-	2,400 経営体	2,500 経営体	2,700 経営体
	実績値	2,136 経営体			

積極的に経営改善や規模拡大をはかろうとする農業経営体(認定農業者および特定農業団体等)の数

施策目標項目(副指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H22 年度
認定農業者等の農用地利用集積率	目標値	-	25.8% (H18)	28.2% (H19)	33.0% (H21)
	実績値	21.9% (H17)			

< 進捗状況(現状と課題) >

- ・三重県は、京阪神、中京等の大消費地が近いという地理的条件のもと、多様な農業が営まれてきました。一方、県内には中規模都市が点在しており、他産業への就業機会にも恵まれていることなどから、農家の兼業化が進んでいます。加えて、農家の高齢化もあり、農村では農業の担い手不足が深刻になっています。
- ・このような中、若者が農業に魅力を感じ、自らの職業として選択し挑戦していくことができる環境を確立していくとともに、農業を支える経営力のある多様な担い手の確保・育成や、環境と調和した効率的で高度な生産基盤の整備が必要となっています。

< 平成 20 年度の取組方向 >

新規就農希望者に対し、就業から地域農業の担い手に至る各ステージにおいて、総合的かつ一元的な情報・サービスの提供を行うとともに、経営支援のための体制を整備し、認定農業者など自立経営体の確保・育成に努めます。

本県の水田農業を取り巻く状況を踏まえつつ、品目横断的経営安定対策などに的確に対応して

いくため、地縁的なまとまりのある集落等を単位として、小規模農家や兼業農家等の参画のもと、作付け地の集団化、農作業の効率化、農地の利用関係の改善など、地域の合意形成を促し、これに基づく担い手づくりや組織づくりを市町、農協等と連携して進めます。

農業・農村の発展の基礎となる集落機能の再生をはかるため、農業者だけでなく地域住民も含めた地域内での話し合いや農地、農業用施設、地域環境の保全に向けた共同活動、地域での環境にやさしい農業の展開への支援を行います。

担い手や集落営農へ農業形態が変化していく中で、地域の特性に応じた営農の強化を進めるため、担い手の規模拡大や生産経費の低減がはかられる高度な生産基盤の整備を自然環境の保全等に配慮しつつ進めます。

<主な事業>

青年農業者就農支援事業【基本事業名：22401 次代を支える担い手の確保・育成】

予算額： 8,688千円 8,601千円

事業概要：就農希望者が意欲を持って就農できる支援体制の整備を図ります。就農計画の作成支援・認定及び就農支援資金の貸付推進等や青年農業者等育成センター（（財）三重県農林水産支援センター）による就農相談窓口整備等の就農促進活動等に取り組みます。

（一部新）（重）集落機能再生「きっかけづくり」推進事業

【基本事業名：22402 農業経営体の自立と集落機能向上への支援】

予算額： 4,705千円 20,157千円

事業概要：市町や関係団体と連携をはかりながら、住民の話し合いや地域資源の掘り起こしなどを通じた地域のリーダーづくりや集落ビジョンづくりを進めるとともに、集落機能の充実・向上、担い手づくりや組織づくりを通じた地域農業の構造改革を進めます。

農業経営基盤強化促進事業

【基本事業名：22402 農業経営体の自立と集落機能向上への支援】

予算額： 9,431千円 16,123千円

事業概要：経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営が農業の生産の相当部分を担うような農業構造を確立するため、認定農業者の育成、農業経営の法人化、集落営農の組織化などの担い手育成総合対策を総合的に実施し、集落経営基盤強化の強化を図る。

経営体育成基盤整備事業【基本事務事業：22404 農業生産基盤の整備】

予算額： 1,130,467千円 958,487千円

事業概要：自立した経営体の育成・確保を重点的に進めるため、ほ場の大区画整理や農道及び農業用排水施設などの生産基盤を整備するとともに、認定農業者や農業生産法人等への農地集積を行い、農業の構造改革を進めます。

県営かんがい排水事業【基本事務事業：22404 農業生産基盤の整備】

予算額： 1,059,450千円 876,120千円

事業概要：基幹かんがい排水施設の整備を行うことにより、水資源の有効活用と維持管理費の節減を図るとともに、緊急に必要な補強工事を行い、施設の機能増進等を図ります。